

## 平成 27 年度第 2 回成田市男女共同参画計画推進懇話会会議概要

### 1. 開催日時

平成 27 年 10 月 13 日（火）午後 2 時 30 分～4 時 30 分

### 2. 開催場所

成田市花崎町 760 番地

成田市役所議会棟 3 階 執行部控室

### 3. 出席者

（委員）

依知川委員、小森委員、石井委員、一色委員、滝澤委員、飯田委員、櫻井委員、  
高仲委員、高田委員（代理）、宮崎委員（代理）、神山委員（代理）、浦壁委員

（事務局）

大木市民生活部長、椿市民協働課長、瀬尾市民協働課市民相談室長

野平市民協働課係長、飯嶋市民協働課主査

### 4. 議題

（1）事業所アンケート調査結果について

（2）第 3 次成田市男女共同参画計画の素案について

（3）パブリックコメントの実施について

（4）その他

### 5. 議事(要旨)

- ・ 8 月に実施した事業所アンケートの調査結果について事務局から報告を行った。
- ・ 第 3 次成田市男女共同参画計画の素案について基本目標、及び施策の方向性等について、事務局から説明を行った。
- ・ パブリックコメントの実施について事務局から報告を行った。
- ・ 今後のスケジュールについて事務局から報告を行った。

### 6. 質疑等

主な質問・意見は以下のとおり

委 員： 成田市は、保育園、児童ホームは足りないのか。

事務局： 保育課で保育園と児童ホームの整備は行っている。その中で今年度は待機児童が発生している。児童ホームも若干待機児童は出ていたと思うが、児童ホームは、各小学校の敷地内や校舎の一部を利用して、全ての小学校への配置は今年度終了している。

委 員： 男女共同参画センターというのが新しく設置されたが、その利用率・稼働率を知りたい。

事務局： 昨年 9 月にオープンして、今年の 3 月までのデータでいうと、2.9%ということで、非常に低い状況である。今後、様々な事業を展開することで、稼働率を上げていきたいと考えている。

委 員： 全体的な内容は良いが、DV 対策が非常に多く挙げられているが、それはなぜか。

事務局： 法律に基づくことから挙げている。

県内に1ヶ所、シェルターがあるが、その入所状況をみると、年間で数件、成田市から入所している。シェルターの利用が全くない市町村もある。成田市の場合には、DVに関する相談体制や支援等は必要かと思う。

委員： 全体的にいえるが、各事業に活動指標が示されているが、活動指標は担当課とすり合わせているのか。

事務局： 担当課とは、話しをさせて頂いている。  
活動指標はもう少し担当課とすり合わせていく。

委員： 成果指標として目標値を挙げる部分で、増加、減少という目標が全体的に多い。目標値の設定は必要だと思う。

事務局： 担当課に再度確認して、明確に出せるものがあるか検討していきたい。

委員： 新しい事業はあるか。

事務局： 特段新しく事業として追加したものはなく、従来の事業内容を具体化したり充実させている。

委員： 各項目で現状と課題があり、それに対する事業が挙げられているが、最終的な方向性のようなもの、現状や課題の一部に入っているものもあるが、そういうものを別出しした表記はなくても大丈夫か。

事務局： 検討させて頂く。

## 7. 傍聴

1名

## 8. 次回開催日時（予定）

平成28年1月